

【顛末】 飯山商工会議所 経営発達支援事業評価委員会 会議次第

令和3年3月10日(木) 午前10時30分～

飯山商工会議所 2階会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

- (1) 令和2年度飯山商工会議所経営発達支援事業実施報告と評価について  
事務局より事業実施報告のあと、4段階評価で各委員ごとに記載いただく  
質問、意見など特になし
- (2) 令和3年度飯山商工会議所経営発達支援事業（計画）について  
令和3年4月～8年3月までの第2期支援計画を説明（後日正式認定）  
あわせて令和3年度の実施計画（特に重点としたいこと）を説明
- (3) 当地域小規模事業者における課題等について意見交換  
(2)と一緒に意見を聞いた（別紙のとおり）

4 閉 会

各委員から出された意見は次のとおり

**【信用保証協会徳永支店長】**

コロナ関連資金の利用も多かった。今後の方向性としては経営支援に傾視していく

**【市商工観光課小野課長】**

特別相談窓口は飯山市と商工会議所の合同で実施しているが、商工会議所に依存している比重は大きい。第3次補正によって1億9000万円の予算を3年度に繰り越すインターハイで7500泊実績あった。今後は商品券発行など具体的な事業提案をお願いしていく方向

**【長野商工会議所中村広域専門指導員】**

長野商工会議所へは補助金の相談が増えている。しかし、先に設備が進められていたり該当しない場合も多い。事業再構築補助金は金融機関の皆様も支援されるようなので連携が必要かと思っている。

**【長野県信用組合西村支店長】**

創業に関して活発な地域と思った。事業者が高齢化し、後継者がいないケースが増えている。外部との事業承継、空き店舗対策にも注力してほしいと思う。また資金の返済先延ばしにより資金繰り支援を始めている。

**【長野信用金庫中澤支店長】**

今後は対処療法から根治療法へシフトする。特にビジネスモデルを変えていくところには応援したい。

**【八十二銀行安田支店長】**

守りに入るのではなく、とても積極的な支援計画だと思う。

**【日本公庫井上事業統轄】**

2月までは申し込みが前年の1.5倍。3月は少し減少するのではと考えている。たくさんの事業者に資金支援したが、当社は支店職員が少なく融資先の支援に対して十分な支援取り組みができない。今後も連携をお願いしたい。

**【中小企業診断士 伊藤光之氏】**

移動販売車の営業開始など飯山市は新たな取り組みを積極的に実施している。とても頼もしく感じる。今後も親切な支援を続けてほしい。